※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和８年度　理科

教科	理科	科目	（学）理科入門	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

楽しい理科入門の世界にようこそ。これまで理科が大好きだった人も苦手だった人も、理科の楽しさに触れながら考える力を身に付けていきましょう。授業では知識を得るだけではなく、班ごとの討論を通して考えを深めていきます。

2　学習の到達目標

(1) 基礎教養としての科学の実習・実験に取り組み、技能を身に付けるようにする。
(2) 自然の事物・現象に対する科学的な思考や判断をする能力を養う。
(3) 日常生活と科学について理解し、様々な自然事象を科学的な視点をもって解釈し、問題の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら、基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	扱う各領域において、探究する過程を通して、それぞれの事象を科学的に考察し、自らの考えを表現するなど、科学的に探究している。	自然現象に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	植物・動物	・植物細胞の構造 ・ヒトの臓器のはたらきと場所 ・ヒトの消化、排出のしくみ ・植物の光合成 ・植物の分類	a: 生体内の各組織の役割や、植物の光合成のしくみについて理解している。 b: 人体模型を用いて、体内の臓器の場所について考えるとこができる。 c: さまざまな野菜の構造について調べ、食べる部分によって野菜を分類することができる。	学習状況 プリント 定期考査 小テスト	学習状況 プリント 定期考査	学習状況 プリント 観察・実験 探究活動
2学期	元素・周期表	・周期表 ・原子番号、質量数 ・原子の構造 ・純物質と混合物 ・混合物の分離方法	a:原子の構造や周期表について理解している。純物質と混合物を見分けて、分類することができる。 b:陽子数や電子数、中性子数などから、その元素の原子番号や質量数を求めることができる。 c:周期表から似ている元素を見つけ出すなどして、意欲的に探究できる。混合物の分離方法について調べ、ある条件に合う方法について説明することができる。	学習状況 プリント 定期考査 小テスト	学習状況 プリント 定期考査	学習状況 プリント 観察・実験 探究活動
3学期	物質の状態変化	・ガスバーナー ・イオン	a:イオンの名称を答えることができる。ガスバーナーの部品名を答えることができる。 b:イオン同士の結合について理解している。ガスバーナーを安全に正しく操作し、点火消火までの流れを行うことができる。 c:イオンの組み合わせによってどのような物質が生成されるかを説明できる。	学習状況 プリント 定期考査 小テスト	学習状況 プリント 定期考査	学習状況 プリント 観察・実験 探究活動

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度